

## 事業所職員向け

## 児童発達支援自己評価表(公表)

職員数：4名

回答数：4

回答率100%

|         |    | チェック項目  | はい   | いいえ  | 工夫している点、課題や改善すべき点など  |
|---------|----|---|------|------|--|
| 環境・体制整備 | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか  | 100% | 0%   | *活動に応じ、法人内を活用し、十分なスペースの確保に努めている。   |
|         | 2  | 職員の配置数は適切であるか   | 100% | 0%   | *利用人数に応じた基準の職員を配置している。また、必要に応じて基準以上の職員を配置し充実した支援が提供できるよう努めている。   |
|         | 3  | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか   | 100% | 0%   | *危険個所にはクッション材やコーナーガードをつけ、けが防止に努めている。<br>*利用児が持ち物の管理をしやすいよう1人1人の写真付きのカゴを設置。<br>*活動空間は見通しが良いが、柱部分が死角となるため、留意している。<br>*わかりやすく1日のスケジュールを可視化し掲示。終わったものから外していき、見通しが立つようになっている。 |
|         | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか  | 100% | 0%   | *コロナ対策として向き合わない席の配置とパーテーションの設置をしている。<br>*朝夕の環境整備に加えこまめな除菌と換気を心掛けている。   |
| 業務改善    | 5  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか  | 100% | 0%   | *朝のミーティングでは、一日の業務や活動の目的、留意事項を確認している。<br>*夕方のミーティングでは、一日の振り返りを行い業務改善に努めている。   |
|         | 6  | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか  | 100% | 0%   | *年に1回のアンケートはもちろん、日々の保護者の方からのご意見やご要望等も参考にし業務改善に取り組んでいる。   |
|         | 7  | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                                   | 100% | 0%   | *年に1回アンケートを実施し、集計したものを法人HPにて公表している。<br>*アンケート内容を振り返り、改善点を抽出し、業務改善に努めている。   |
|         | 8  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか   | 0%   | 100% | *第三者委員会は設置しているが、外部評価は行っていない。   |
|         | 9  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか  | 100% | 0%   | *業務の関係上、全員の職員が研修に行く事はできないが、外部研修に行った際には事業所内で伝達研修を行ったり、部署内研修を行っている。<br>*また、ZOOMでの研修が増加していることにより、参加しやすくなっている。   |
| 適切な     | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか   | 100% | 0%   | *びよびよでの様子や保護者の方からお伺いしたニーズや課題、今後の進路等を踏まえ個別支援計画の作成を行っている。  |
|         | 11 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか   | 100% | 0%   | *保護者及び、関係者に利用児の様子や適応行動の状況を聞き取った上でアセスメントシートを作成し、利用児の状況把握に努めている。   |
|         | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 100% | 0%   | *スモールステップを意識し、利用児に無理のない計画作成とそれに応じた支援内容の計画。児童指導員と進展状況を密に確認しながら必要に応じて計画の見直しなどを行っている。   |
|         | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか  | 100% | 0%   | *全職員が個別支援計画の内容を把握し、支援計画に沿って支援を行えるよう努めている。  |

|  |    |   |      |      |  |
|--|----|---|------|------|--|
| 支<br>援<br>の<br>提<br>供                                    | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか   | 100% | 0%   | * 活動立案表に活動名、活動内容、目的や意図を記載し、活動の立案を行っている。  |
|  | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか   | 100% | 0%   | * 毎月の活動立案時に固定化しないように気をつけている。   |
|  | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか                                     | 100% | 0%   | * 基本の枠組みとして午前中に集団活動、午後から個別活動や机上課題としており、その中で活動内容が固定化しないよう月単位の活動計画を作成している。                       |
|  | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                                   | 100% | 0%   | * 毎朝のミーティングで前日の振り返りや一日の流れ、支援方法の共有を行う。また、利用者や家族への配慮事項や特記事項の確認も合わせて行い、職員全員が同じ体制で支援に取り組めるようにしている。 |
|  | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか                              | 100% | 0%   | * 支援の振り返り、気づいた点、改善事項等を話し合っている。また、活動の振り返りも合わせて行い、良かった点や改善点などを共有し、次の活動に活かせるようにしている。              |
|  | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか   | 100% | 0%   | * 毎日の個人日誌は活動の目的や利用者の様子、特記事項などを正確に記載し、振り返りが行えるようにしている。  |
|  | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか  | 100% | 0%   | * モニタリングを行い、見直しが必要な場合は見直しを行っている。   |
| 関<br>係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                                | 100% | 0%   | * 基本的には児童発達管理責任者が参加している。参加前には児童指導員にも活動や日々の様子を聞き、しっかりと子どもの状況を把握して会議に参加できるよう努めている。               |
|  | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか  | 100% | 0%   | * 利用児担当の保健師さんや市の子育て支援課と連携し、情報共有を行っている。   |
|  | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)<br>地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | 50%  | 50%  | * 緊急時の対応に関しては保護者の方を通して指示書を頂いている。<br>* 就学時には教育機関と連携し、利用児の情報共有に努めている。                            |
|  | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)<br>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか             | 100% | 0%   | * 利用児の受診に同行し、主治医に事業所利用時に見られる症状や状態を伝え対応方法を教えて頂いた。<br>* 対応に困った場合の連絡先を確認し、連絡体制を整えた。               |
|  | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか                    | 100% | 0%   | * 幼稚園入園の際は担当者会議もしくは書面にて、利用児の状況や支援内容についての情報共有を行っている。  |
|  | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか                                | 100% | 0%   | * 小学校入学の際は担当者会議もしくは書面にて、利用児の状況や支援内容についての情報共有を行っている。  |
|  | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                         | 100% | 0%   | * 保育所等訪問支援により、視覚支援等についての助言を頂いた。  |
|  | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか   | 0%   | 100% | * 現在交流は行えていない。保護者アンケートでもあったようにお手紙でのやり取りやオンラインでの交流等を検討していきたい。                                   |
|  | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか  | 100% | 0%   | * 積極的に参加し、参加できなかった場合には参加した職員より申し送りを行う。   |
|  | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                                   | 100% | 0%   | * 送迎時や連絡帳、電話にて日々の様子や気づいたこと等を伝え、共有している。   |

|            |                                     |   |      |                       |   |
|------------|-------------------------------------|---|------|-----------------------|---|
|            | 31                                  | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか   | 0%   | 100%                  | * 家族支援プログラムとしての取り組みは現在行っていないが、保護者の方の困りごとやご相談等については随時お話を伺い、対応させて頂いている。<br>* コロナが収束した折には保護者対象の懇談会も再開したいと思う。<br>* 兄弟児のフォロー等に関する事などにも対応できる体制を整えていきたい。 |
| 保護者への説明責任等 | 32                                  | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか   | 100% | 0%                    | * わかりやすく、丁寧な説明を心掛けている。  |
|            | 33                                  | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 100% | 0%                    | * 児童発達支援ガイドラインに基づき作成した支援計画を、保護者の方に対しわかりやすく説明をするよう努めている。<br>また、同意を得て、交付している。   |
|            | 34                                  | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか  | 100% | 0%                    | * 適宜面談やご相談を受け、助言等をさせて頂いている。   |
|            | 35                                  | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか   | 0%   | 100%                  | * 現在出来ていない状況である。コロナが収束した折には茶話会等、保護者の方々が交流できる機会を作れたと思う。  |
|            | 36                                  | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか                           | 100% | 0%                    | * 面談については申し入れがあった場合は迅速に対応している。また、保護者の方から申し入れがない場合でも必要と判断した場合は随時面談を行い、保護者の方が1人で困り事を抱え込まないよう体制を整えている。   |
|            | 37                                  | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか   | 100% | 0%                    | * 自己評価や保護者の方による評価は年に1回実施し、HPにて公表している。<br>* 連絡帳のみではなく、法人HPにて活動の様子を掲載している。HPを更新した際は法人LINEにてお知らせし、閲覧しやすいようにしている。                                     |
|            | 38                                  | 個人情報の取扱いに十分注意しているか  | 100% | 0%                    | * 個人の情報に関しては鍵付き書庫にて保管している。<br>* 写真の掲載に関しては保護者の方の同意に基づき、掲載を行う。<br>* 職員に関しては採用時に個人情報の取り扱いに関する誓約を結んでいる。  |
|            | 39                                  | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか   | 100% | 0%                    | * お子さんへの情報伝達はわかりやすく、簡潔に1つずつ伝えるよう心掛けている。また、必要に応じ、絵カードや写真を使い伝えている。<br>* 保護者の方への情報伝達は送迎時の口頭連絡に加え、連絡帳への記載もわかりやすく記載するよう心掛けている。                         |
| 40         | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 0%  | 100% | * 現在地域住民との交流等は行っていない。 |   |
| 非常時等の対応    | 41                                  | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか                                  | 100% | 0%                    | * 各種マニュアルを整備し、保護者の方にはマニュアルの内容を記載した「びよびよのしおり」を配布してお知らせをしている。<br>* 現在法人で感染症対策委員会の設置準備をしておき今後さらに充実できるよう進めている。  |
|            | 42                                  | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 100% | 0%                    | * 非常災害の訓練を定期的に行っている。保護者の方への引き渡し訓練や不審者侵入時の訓練はまだ行っていないため、早急に実施したい。  |
|            | 43                                  | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか  | 100% | 0%                    | * 契約時に服薬情報や予防接種の状況、てんかんの有無を確認している。また、変更があった際には情報を確認し、職員全員が把握するようにしている。  |
|            | 44                                  | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 75%  | 25%                   | * 食物アレルギーの有無や対応方法は保護者の方からの聞き取りのみで医師の指示書は頂けていない。   |
|            | 45                                  | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 100% | 0%                    | * アクシデント・インシデントは発生状況や原因等を細かく記載し、事業所内だけでなく、法人全体で共有し、再発防止に努めている。  |
|            | 46                                  | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 100% | 0%                    | * 虐待防止研修に参加し、事業所内で伝達研修を行っている。   |
|            | 47                                  | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか                           | 75%  | 25%                   | * 現在対象となる利用児はいないが、利用児の生命に危険が及ぶ等の理由により身体拘束が必要となる場合は、必要な手順を踏んだ上で実施する。   |